

第6次小山市行政改革大綱実施計画 進捗状況調査

No.	取組項目			担当課・担当係	取組番号	区分			
37	簡素で効率的な組織機構の構築			職員活性課	2-2-1-002	継続			
基本方針	分権時代に対応した人材育成と持続可能な財政運営	大項目	市民ニーズに対応した組織機構の最適化	中項目	定員の適正化と効率的な組織づくり				
取組概要	新たな行政課題や複雑・多様化する市民ニーズに的確に対応する機能的な組織機構、効率・簡素化の両立をめざした組織機構として継続的な見直しを行い、組織強化を図る。なお、定員適正化による職員数削減とのバランスを配慮した継続的な取組が必要である。			達成目標	3組織数の削減	目標年度 H31			
推進計画		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
組織機能強化と効率・簡素化の両立をめざした組織機構の改編案策定	活動計画	●	●	●	●	●			
	実施状況	●	●	●					
指標名		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	累計・最終目標	実績	達成率
組織の削減数 部・課・準課・係の組織数を合計し、前年度組織数との差	目標値	1	0	1	1	0	3	-22	-733.3%
	実績値	-16	-7	1					
年度	P 年次計画・目標		D 実施状況・主な取組内容			C・A 課題及び次年度に向けた改善内容			
H27	・組織機能強化と効率・簡素化の両立を目指した組織機構の改編案策定。		重点政策課題を実現するために、組織機能強化を目的とした組織機構の改編案策定（～28年3月） ≪平成28年4月1日現在 12部73課21準課207係≫ 進捗度 D 計画より大幅に遅い			政策実現に向けた組織機能の強化を優先したことにより、結果的に組織の簡素化には繋がらなかった。次年度以降は、組織機能強化と効率・簡素化の両立をめざす。			
H28	・組織機能強化と効率・簡素化の両立を目指した組織機構の改編案策定。		重点政策課題を実現するために、組織機能強化を目的とした組織機構の改編案策定（～29年3月） ≪平成29年4月1日現在 12部73課24準課211係≫ 進捗度 D 計画より大幅に遅い			組織のスリム化に向けて業務移管や組織統廃合を実施したが、重点事業の実現に向けた組織機能の強化を優先したことにより、結果的に組織の簡素化には繋がらなかった。次年度以降は、組織機能強化と効率・簡素化の両立をめざす。			
H29	・組織機能強化と効率・簡素化の両立を目指した組織機構の改編案策定。		重点政策課題を実現するために、組織機能強化を目的とした組織機構の改編案策定（～30年3月） ≪平成30年4月1日現在 12部73課24準課210係≫ 進捗度 D 計画より大幅に遅い			行政需要に応えるための政策実現を優先しなければならない場合が多く、少人数組織が増加する結果となっている。しかし、少人数の組織はマネジメント上非効率であるうえ、管理監督職の育成にも弊害があることから、事業量の推移を勘案し、業務の性質上、真に独立した組織とする必要があるものを除き、統廃合を進めていく。			
H30	・組織機能強化と効率・簡素化の両立を目指した組織機構の改編案策定。		進捗度						
H31	・組織機能強化と効率・簡素化の両立を目指した組織機構の改編案策定。		進捗度						